



木の魅力 人の温もり
ぎふ証明材



平成21年度 第4回 ぎふの木で家づくりコンクール

入賞作品事例集



あすちゃん
岐阜県森林づくりキャラクター

「ぎふの木で家づくり支援事業」、「岐阜県木造住宅アドバイザー」などのご案内も掲載しています。

岐 阜 県

自然・健康・癒しの家

設計・施工 株式会社 三和木(可児市)

株式会社 三和木

可児市広見1559-1 電話0574-62-8885
ホームページ <http://www.miwaki.co.jp>

建築概要

建築面積 99.30㎡
延べ面積 141.23㎡
(1階 87.78㎡、2階 53.45㎡)
岐阜県産材使用量 15.4㎡

こだわり

都市部の住宅街に立地しながら、そこに「なつかしさ」「あたたかさ」を感じる外観を見せ、内部についても「木の家」を十分にアピールするため、木製サッシ、ムクの床材、梁丸太、マキストーブを設置しています。

家づくりのポイント

岐阜県産材を多く活用するために、木造軸組工法はもちろん、仕上げの見える部分や見えない所にもできるだけ木を使用するように心がけています。

外観は、1階屋根が2階の屋根までつながっており、大屋根が平屋の住宅を思わせます。南面の玄関、開口部に木製サッシを使用。

内観は、リビング上部に吹抜があり、空間の広がり演出。リビングに玄関からつづきの土間があり、そこにマキストーブを設置。昔なつかしさをアピールしています。ダイニングは、小上りの畳の間に掘りごたつを設置し、杉の一枚板のテーブルを使用。木製サッシは全開放でき、外のウッドデッキと中の板材が一体となって、内と外で人がまわれるようになっています。

耐久性、耐震性、耐火性の向上のため、構造材については桧の4寸、5寸、7寸材と太いものを使用しており、通し柱の位置もきれいに配置。壁の中にも構造用建材をはりこんでいます。

間取り



1 階



2 階



平瓦の屋根がきれいなラインを出し、外構のRC壁と木塀が外観を引き立てます。



リビング上部は吹き抜けがあり、明るさと開放的な雰囲気を出しています。



リビングの木製サッシを開放すると、玄昌石の土間と縁側がつづき、内と外が一体となっています。



和室は、お茶を嗜まれるお施主様の要望で、水屋、炉を配置しました。



2階ホールは勾配天井になっており、柿渋塗りの梁丸太をそのまま出すことで、懐かしさと堅牢さを強調しています。